

平成 20 年度 第 1 回 オフセット・クレジット認証運営委員会

- 日 時： 平成 20 年 11 月 14 日（金）14:00～16:40
- 場 所： 社団法人海外環境協力センター会議室
- 出席者： 平石座長、水野委員、明日香委員、今井委員、小林（悦）委員、武川委員、
環境省、事務局
- 欠席者： 工藤委員、小林（紀）委員

- 議題 -

1. 環境省挨拶
2. 委員紹介および座長・副座長の選出
3. オフセット・クレジット制度関連文書の採択
4. 方法論パネルについて
5. その他

- 議事概要 -

座長・副座長の選出について

- 座長として平石委員を、副座長として水野委員を選出することが了承された。

オフセット・クレジット（J-VER）制度関連文書の採択について

- オフセット・クレジット（J-VER）制度実施規則案、オフセット・クレジット（J-VER）認証運営委員会に関する規程、オフセット・クレジット（J-VER）におけるポジティブ・リスト、排出削減・吸収量の算定及びモニタリングに関する方法論、オフセット・クレジット（J-VER）認証・発行事業温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクト申請書及びオフセット・クレジット（J-VER）制度モニタリング計画書、オフセット・クレジット（J-VER）制度モニタリング方法ガイドライン、オフセット・クレジット（J-VER）制度モニタリング報告書の検証のためのガイドライン、オフセット・クレジット（J-VER）制度における手数料について事務局より説明が行われた。
- 委員による議論の後、オフセット・クレジット（J-VER）制度関連文書の全てについて、明らかな誤記等を修正した上で採択された。
- オフセット・クレジット（J-VER）制度実施規則については、今後、規則としての形式を整えたものを別途用意することとされた。
- オフセット・クレジット（J-VER）認証運営委員会に関する規程については、電磁的方法や書面による審議を可能とする条項を追加することとされた。また、今後、各機

関の指定方法、プロジェクト登録の却下と申請者への回答及び却下されたプロジェクト再検討の手続きを明記するとともに、文言の更なる精査を行うこととされた。

- オフセット・クレジット（J-VER）制度におけるポジティブ・リストについては、今後、ボイラー以外の用途や廃棄物系バイオマス・海外バイオマス原料などへの方法論の適用範囲の拡大を検討することとされた。また、林地残材以外の木質バイオマスを利用する際のバウンダリー設定方法やプロジェクト管理方法について留意が必要との意見が出された。
- 文書は随時修正し、修正した資料は資料番号等を整理して管理・公表していくこととされた。

方法論パネルについて

- 方法論パネルの委員は、事務局からの提案通り任命することが承認された。
- 方法論パネル座長として、水野委員を任命した。

その他

- 平成 20 年度オフセット・クレジット（J-VER）創出モデル事業の募集について、事務局より説明が行われた。

以上